

～小学生の保護者の皆様へ～

夏休みの遊びあれこれ

もうすぐ夏休みですね。子どもと一緒に楽しめる活動を計画してみませんか。いろいろ考えてみましたので、参考にしてもらえれば幸いです。

何かを作る

お菓子作り、プラモデル作り、空き箱や紙袋、つまようじや割りばしなど、家にあるものを使った工作等、作る楽しさを知る事は、子ども時代の貴重な経験です。

観察をする

昆虫や近所の動物、野菜等を一緒に観察しましょう。絵にかいたり、気づいた事を記録したりするのも楽しいですね。見る力が育ちます。

アウトドアを楽しむ

ハイキングや釣り、川遊びの他、テントで寝たり、星を眺めたりもいいですね。子どもの頃の自然体験は、視野が広がり、生きる力に繋がります。

アナログなゲームをする

トランプやウノ、ニムト、人狼ゲームなど大人がやっても楽しいものが、たくさん出ています。子どもが集まった時にぜひやってみて下さい。人が集まるのが楽しみになります。子どもが一人ではできない時は、大人とペアでやりましょう。

水泳をする

夏の運動に、水泳は最適です。骨に負担がかからないので、成長期の子どもの運動としてもお勧めです。夏の運動不足はプールで解消しましょう。

クイズを作る

教科書の言葉を使って、クイズを作ります。答えを間違えても、問題作りを失敗しても、楽しんでやりましょう。1問10点、10個作り、相手が70点取れなかったら出題者の勝ち等ルールも決めるとより楽しいですね。子どもの勉強になるのはもちろん、大人の脳トレにもなりますよ（^^）

家庭教育支援員 清田智子

菊池市教育委員会 生涯学習課 25-7232

夏休みのトラブルについて

夏休みは、大人の目が届かない事も多く、トラブルも発生しがちです。何事もないのが一番ですが、トラブルはあるものと考えて、子どもの様子に気を配りましょう。例として以下のような事が考えられます。

相手にケガをさせた、物をこわした

つらい事ですが、謝るという事を経験させるいい機会と考えましょう。私も菓子折りを持って、子どもと謝りに行った事があります。

危険な所で遊ぶ（山、川、道路等）**危険な遊びをする（火を使った遊び等）**

あぶない場所や遊びは「行ったらダメ」「したらダメ」と釘を刺しておきましょう。

万引き等の犯罪に巻き込まれる

私も小学生の時、友達にお店の中で「盗ろうか」と耳打ちされました。私が断れたのは、父から「万引きは犯罪だから、もし、誘われたりしたら断りなさい。」と、言われていたからだと思います。事前の注意が大事です。

不審者にねらわれる

子どもを守る為に、次の事を年齢に応じてわかりやすく話してあげて下さい。

「プライベートゾーンを見る、見せる、触る、触らせるは、やってはいけない事。もし、されそうになったら、相手が知らない人でも知っている人でも誰でも『嫌だ、やめて』と言って逃げていいのよ。そして帰ったら『こんな事があった』と必ず話してね」

不審者が大人とは限りません。「誰でも」と必ず教えましょう。

又、今はSNSで子どもに近づく人もいます。顔写真や近くの風景写真等を送ると個人や家特定されかねません。「写真は送らないでね」と今から話しておきましょう。

～家庭教育支援への個別相談もご対応します。お気軽にご連絡ください。～